

大和ハウス工業が住友電設の完全子会社化に向け公開買い付けを発表―業績・財務の方向性を確認して格付に反映

以下は、大和ハウス工業株式会社（証券コード：1925）による住友電設株式会社（証券コード：1949）の完全子会社化についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 本日、当社は住友電設を完全子会社化することを目的とする公開買い付けを実施することを決議したと発表した。当社が住友電設の少数株主から公開買い付けにより株式を取得した後、住友電設が親会社である住友電気工業から全株式を取得する。一連の取引により、当社は住友電設を完全子会社化する方針であり、取引の完了予定は 26 年 3 月下旬としている。なお、これら取引にかかる必要資金の合計は約 3,000 億円になる見通しであり、借入金により賄うとしている。
- (2) 近年は積極的な投資に伴う有利子負債の増加や自己株式取得などにより財務諸指標が悪化傾向にあり、本件取引により財務負担は一段と高まるとみられる。一方、収益力やキャッシュフロー創出力が高まっていることから、中期的な財務改善の方向性を維持することは可能とみられる。以上より、JCR は本件が直ちに格付に影響を及ぼすものではないと判断している。本件取引の帰趨、今後の業績動向、財務改善に向けた施策などを確認の上、格付に反映させていく。

(担当) 里川 武・山口 孝彦

【参考】

発行体：大和ハウス工業株式会社

長期発行体格付：AA

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル